

# 南丹市市民活動団体ニーズ アンケート 報告書

南丹市まちづくりデザインセンターは2012年にオープンし、市民活動のよろず相談所としての機能をはじめ、物品の貸出や団体交流会などさまざまな支援活動を南丹市と連携して行ってきました。しかし、まだまだ不足している部分や達成できていないことがたくさんあると感じています。これからのステップアップのために、各団体のみなさんが求めていることをぜひ教えていただきたいと思い、アンケートによる調査を実施しました。  
アンケート調査の結果、以下の通り報告します。

## (A) アンケート実施概要

- 1.実施期間：2020年3月25日～4月25日
- 2.アンケート用紙：別紙
- 3.調査方法と回収数：

	送付数	回収数
センター登録団体にアンケート用紙を郵送	49	12
センターfacebook ページ（フォロワー1,064人）、センターHP、テダス HP にアンケート回答フォームを掲載	—	3
合計	49	15

## (B) 団体属性

- 1.団体属性を「地縁型」「テーマ型」「趣味型」の3種類に分類した。

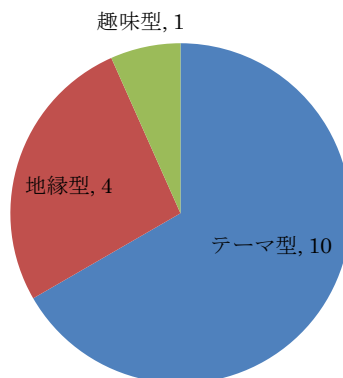


図1 団体属性

2.スタッフの報酬体系を「有給」「少額報酬」「無報酬」の3種類に分類した。

- ※有給：雇用関係にあるスタッフがいる団体もしくは、代表者の個人事業として活動する団体
- 少額報酬：雇用関係ではないが、活動に参加したスタッフになんらかの報酬を出している団体
- 無報酬：スタッフに対して報酬を支払っていない団体

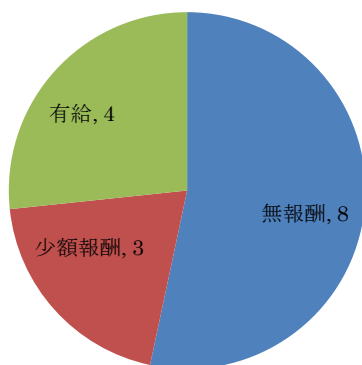


図2 スタッフの報酬体系

### (C) 活動するうえでの困りごと

※「最も大きな困りごと」としてチェックしていただいた項目は、2点カウントした。

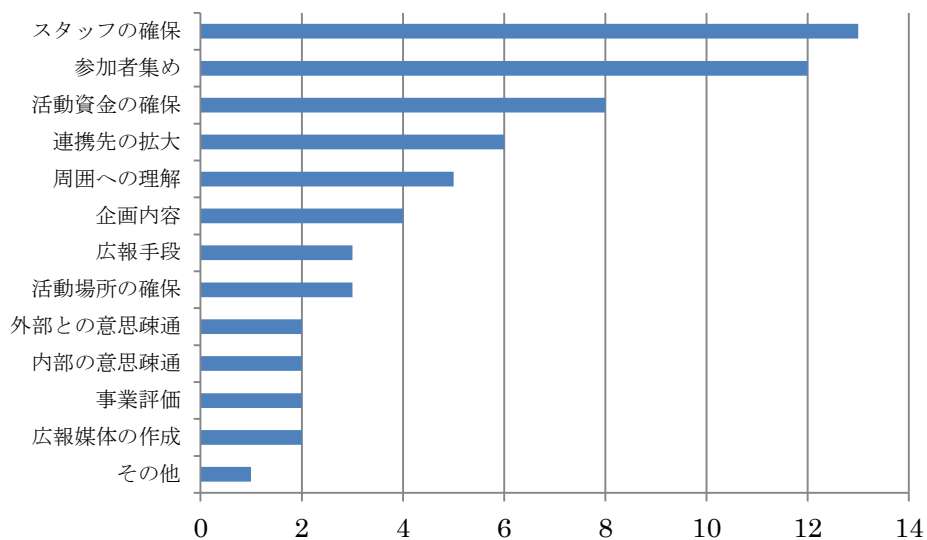


図3 活動するうえでの困りごと

[その他 (自由記述)]

▷毎年少しづつ赤字

(D) 活動する上で、「市役所」にもっとこうしてほしいという希望

アンケートの内容	センターのコメント
<p>▷ [地縁型／無報酬] 団体の事務局長 “むらづくり”“地域課題解決”に向けて行政、地域コミュニティ、集落（区）、家族、個人等々に役割分担を明確にすべきと思う。特に、行政やその附属団体（社協等）と、地域コミュニティの守備範囲を位置づけてほしい。</p>	<p>アンケートで記入していた「市役所への希望」は、当センターから市役所にお伝えします。</p>
<p>▷ [地縁型／無報酬] 団体の代表 美山町単独の時代は、役場の職員が血の通った行政をしていたように思う。今は、周辺地域に対して冷たい印象がある。</p>	
<p>▷ [テーマ型／無報酬] 団体のスタッフ 縦割りの行政ではなく、各関係部署が連携をとり、課題や情報を共有してほしい。</p>	
<p>▷ [テーマ型／有給] 団体の代表 各部？課でもう少し専門性を持ってほしい（と思う部署がある）</p>	
<p>▷ [趣味型／無報酬] 団体のスタッフ 今のところ特に思い付きません。</p>	
<p>▷ [テーマ型／有給] 団体の代表 福祉課や保健所などがもっとひきこもりの方々への対策を考えていただき積極的に取り組んでほしい。私たちも連携していきたい。</p>	
<p>▷ [テーマ型／無報酬] 団体の代表 市職員さんも、市民活動の場にできるだけ参加してみしてほしい。</p>	
<p>▷ [地縁型／無報酬] 団体の代表 活動を応援するような補助金制度を色々考えてほしいです。</p>	
<p>▷ [テーマ型／少額報酬] 団体の代表 ①広報について 全戸配布資料について。例えば、後援名義取得で、年に1～2回のみ可能など ②協働 （市民提案型まちづくり活動）で3年間一緒にさせてもらい、色々な支援感謝しています。団体発足の足掛かりをつくっていただきました。 一方、4年目以降に協働が続かなかった理由？ ・弊団体の発信内容（魅力がない。理解してもらえなかった） ・理由が聞けていないことが問題ですね。 弊団体が行政と民間、どういう比率で活動していくと良いか、懇話会があれば嬉しいです。</p>	

(E) 活動する上で、「当センター」にもっとこうしてほしいという要望や提案

アンケートの内容	センターのコメント
<p>▷ [地縁型／無報酬] 団体の事務局長 熱心に活動いただいているが、十分な連携した取り組みに至っていない。 過疎化が著しい農山村で危機感を失った所でのむらづくりの方法を教示願いたい。</p>	<p>ぜひいつでも当センターに相談に来てください。最大限のお手伝いができるよう努力いたします。</p>
<p>▷ [テーマ型／無報酬] 団体のスタッフ 八木に住んでいると、ケーブルテレビを見ないので市内の情報が入りにくいです。</p>	<p>当センターにはたくさんの市民活動団体の情報が集まります。ぜひ定期的にお越しください。</p>
<p>▷ [テーマ型／少額報酬] 団体の代表 専門性のある方を紹介してほしい。</p>	<p>当センターにはさまざまなネットワークがございます。どのような専門性を持った方が必要か相談いただければ、できるかぎりお繋ぎいたします。</p>
<p>▷ [趣味型／無報酬] 団体のスタッフ 出演可能な場(イベント)情報</p>	<p>出演可能なイベントや、出演者募集の情報があれば、センターの配架コーナーやfacebook ページで発信するほか、個別関係する団体に直接お伝えします。</p>
<p>▷ [テーマ型／有給] 団体の代表 市役所担当課との橋渡しをお願いしたいです。</p>	<p>市役所担当課と繋がりたい理由をご相談いただければ、市役所と調整してお繋ぎいたします。</p>
<p>▷ [テーマ型／無報酬] 団体の代表 週一度でも良いので、夜間に開所している日があるとありがたいです。</p>	<p>すぐには難しいですが、日中働きに出ている人も当センターを活用しやすくするため、市役所と調整しながら検討いたします。</p>
<p>▷ [テーマ型／無報酬] 団体の代表 会議のファシリテーターとして、各団体に年に一度でも良いので関わっていただけると良いのではと思いますが、出来れば市の職員さんもその場と一緒に来ていただいたり、ファシリテーターへの市から費用補助をお願いできればと思います。</p>	<p>当センターを運営する NPO 法人テダスでは、有料でファシリテーターの派遣を行っており、それにかかる費用負担に南丹市や京都府の交付金を活用されている団体もあります。</p>
<p>▷ [地縁型／無報酬] 団体の代表 農村地域の活性化について、農業の担い手が高齢化しつつある現状をどう克服するか、悩みです。一緒に考えていきたいです。</p>	<p>農村地域の活性化や農業の担い手について、一緒に考えていけると嬉しいです。</p>
<p>▷ [地縁型／無報酬] 団体の代表 団体同志の交流会の場</p>	<p>現在、年1・2回の団体交流会を開催しています。団体か</p>

	ら要望が多いようであれば、頻度を増やして開催いたします。
<p>▷ [テーマ型／少額報酬] 団体の代表</p> <p>① 広報手段</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 配架場所：我々になところ（パンフレット、チラシ）</li> <li>・ 媒体：広報誌（団体専用）、HPなど。分野別※理想は全戸に。</li> <li>・ 掲示場所：パネル、チラシ</li> </ul> <p>② 行政、団体、地域との橋渡し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 例えば、テーマごとに（各テーマに興味を持つ人の集まり→より有効な人脈が増やしやすい）</li> </ul> <p>③ 団体、事業を評価していただける場が欲しい（発表会）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ この団体、事業は世のため人のために本当に必要なのか</li> <li>・ 必要な理由？不要な理由？→修正の材料になる</li> <li>・ 自己満足になっていないかなど</li> <li>・ 一緒に取り組んでくれる人。応援してくれる人、地域。</li> </ul>	<p>① 当センターが行う広報支援としては、センター内でのチラシ配架、月1回のポスティング代行、ホームページ内のイベントカレンダーへの記載を行っているところです。</p> <p>多くの団体が広報で苦労していますので、いただいたご意見を参考に、新たな広報支援コンテンツを検討していきます。</p> <p>まずできることとして、当センター前に掲示パネルの設置いたしました。</p> <p>② テーマごとで集まれる場を検討したいと思います。</p> <p>③ 団体や事業を第三者評価できる場や仕組みを、市役所とも協議しながら検討しているところです。</p>

## (F) 「当センター」によって助かったということ

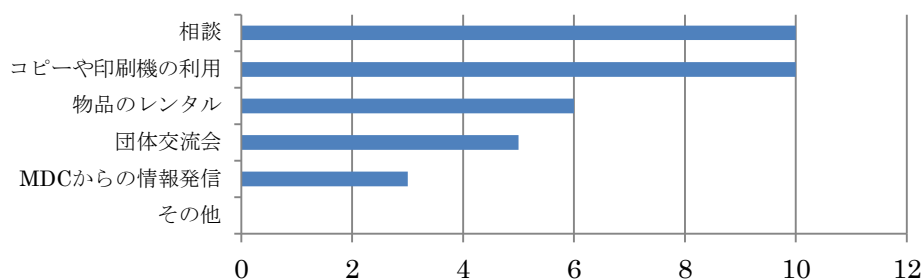


図4 南丹市まちづくりデザインセンターによって助かったこと

[その他（自由記述）]

▷他の団体等の情報を得ることが出来た

[具体的な内容（自由記述）]

▷シンポジウムのファシリテーター

▷情報のハブになっている。足を運べば様々な情報が手に入る。

▷心のサポート。お悩み相談室というか補助金の採り方などを教えていただいた。非常

- に有効活用できたことはありがたいです。
- ▷協力隊のサポートは助かりました。
  - ▷活動を始めた時は仲間の存在が心強かった。今はちょっと孤独(・\_・)
  - ▷連携するという発想がありませんでした…
  - ▷職員の勤務についてや団体の法人化等について相談し、具体的なアドバイスをいただき、とても参考になりました。
  - ▷いつも何かと助けていただき、とてもありがたいです。
  - ▷新しい活動のぼんやりとしたイメージを相談すると、具体的な活動にしていくための考え方や、進め方をアドバイスしていただいた。
  - ▷交付金申請の細かいアドバイスをいただき助かりました。他の団体の様子を教えてもらい参考になりました。
  - ▷弊団体では、相談が一番助かっています。
    - ・色々なヒントがもらえる。事業計画に役立ちます。
    - ・我々のアイデアが有効かどうかの判断ができています。
    - ・組織運営の判断ができています。

## (G) 協働やまちづくりに思うこと

アンケートの内容	センターのコメント
▷ [地縁型／無報酬] 団体の事務局長 (D)に掲載したとおりで、災害時の公助、共助、自助の感覚でマスタープランを示してほしい。	地域振興に関わるステークホルダー（市や府、地域、事業所、支援者など）で知恵を出し合いながら一緒に考えていければ嬉しいです。
▷ [地縁型／無報酬] 団体のスタッフ 美山の人にとってはセンターが遠く、身近に感じられないのでは？時々訪問してもらい、顔なじみになったら、利用しようかと思ってもらえそう。	当センターを身近な存在として利用していただくために、スタッフの顔を見せる機会は、とても大切だと思っています。当センターの利用者を旧町別で見ると、多い順に、園部町、日吉町、美山町、八木町となります。2016～2018年の3年間、各旧町の区長会に出席した結果、センターと距離の離れた日吉町や美山町の利用者が増えました。現在、区長会には出席できなくなっていますので、それに代わる顔見せの方法として、出張相談窓口の開設などを考えていきたいと思

<p>▷ [テーマ型／無報酬] 団体のスタッフ 市民活動が補助金だよりの温床になっていないか。補助金ありきでコトを起こすのではなく、活動のための補助金であることを願います。</p>	<p>っています。 交付金ありきでコトが起こること自体は、悪いことではないと考えていますが、交付金の有無にかかわらず、やりたいこと（事業企画）のストックがたくさんあり、それに見合う交付金等が見つかった際にスタートを切るのが理想的です。 今後も市民団体が企画案をストックする習慣を身に付けていけるように呼びかけや講座を実施していきます。また、交付金に依存し続ける事業にならないように「交付金をインシヤルコストに使い、ランニングコストは参加費などの事業収入でまかなう」ことをアドバイスしていきます。</p>
<p>▷ [テーマ型／有給] 団体の代表 皆（市民）忙しいのか、課題と思っている自分では動かない。誰かが何とかしてくれたらと思っている。のかなあ？</p>	<p>動ける人が頑張っていていきましょう。動こうとしている人を、当センターでできるだけのサポートをしていきます。 やり方が分からず動けない人のために、当センターでもスタートの切り方を示していければと思っています。</p>
<p>▷ [テーマ型／少額報酬] 団体の代表 申請書を書く労力や精神的な負担がしんどく、交付金を今後使うつもりはない。</p>	<p>申請書や報告書を書く負担感、事業内容と交付金のしよみの整合性や、交付金をどれだけ使い慣れているか、などに寄ります。 負担感と交付金額とを天秤にかけ、必要な際に活用されるのでよいと思います。</p>
<p>▷ [趣味型／無報酬] 団体のスタッフ 基本的には趣味のサークルですが、地域活性化にも貢献している自負が（ちょっぴり）あります。多くの市民活動は個々の暮らしの中のスキマ時間をやりくりして行われていると考えており、横のつながりを作ることは難しいのかもしれませんが、例えばイベント参加の折りにでも（気が合えば）次回はコラボしよう！的なやり取りができると面白いのではないのでしょうか。</p>	<p>イベント参加や交流会などを通じて横の繋がりを増やし、多くのコラボが生まれることを期待しています。 当センターとしては、横の繋がりが増えるよう、交流会の場なども設けていきたいと思っています。</p>
<p>▷ [テーマ型／有給] 団体の事務局長 南丹市まちづくりデザインセンターがあることで、</p>	<p>そのように評価していただいていること、たいへん嬉し</p>

他のさまざまな団体とのつながりを感じられ、また必要な時には協同したり、情報共有ができる体制を整えていただいていることは、南丹市のまちづくりにとって大変意義のあることだと日々感じています。	く思います。これからも協働や情報共有しやすい体制を整えられるよう頑張っています。
▷ [テーマ型／有給] 団体の代表 ひきこもりやカウンセリングを希望する方、生き辛さをかかえている方、また、その支援の方とつながっていききたい。	そのような方がおられた際は、個別お繋ぎいたします。
▷ [テーマ型／無報酬] 団体の代表 若い世代の市民活動が活発になるような、仕掛けなどがあればよいと思います。(都市部の若い世代との交流を積極的に進めていくなど)	本当にそうですね。当センターもそのような仕掛けを日々模索しています。
▷ [テーマ型／無報酬] 団体の代表 各区の行事などにも、もっともっと若い世代が参加できる(する)よう、地域役員さんの意識改革が進むように、市などが積極的に指導?してほしいです。	そうした想いをうまく伝えていきましょう。
▷ [テーマ型／無報酬] 団体の代表 ケーブルテレビで市民活動団体を積極的に紹介(番組を作る?)してほしい。	当センターも、また以前のように市民活動団体を紹介する番組を作りたいと考えています。

以上

アンケートに回答していただいた市民活動団体みなさま、ご協力ありがとうございました。  
みなさまから提案していただいた内容を参考に、これまで以上に市民活動を支援できるよう努めていきます。  
今後とも南丹市まちづくりデザインセンターをご活用いただけると幸いです。